ドバイ日本人学校
学校だより
第５号

熱　砂

令和５年８月24日
発　行

校長　加藤　達子

転入生を迎え，２学期がスタートしました

８月23日，16名の転入生を迎えて２学期の始業式が行われました。
久し振りに元気なお子さんたちが体育館に集まり，学校はまたいつものにぎやかな声でいっぱいになりました。みんなひとまわり大きくなった気がします。
始業式の中で，代表の４人が夏休みの思い出・２学期に取り組みたいことを発表してくれましたが，その発表の内容がとてもしっかりとしていて感心させられました。

小学部低学年：Ｇ１安達琢眞さん，　小学部中学年：Ｇ３岩 田 瑛さん
小学部高学年：Ｇ５岩本拓真さん，　中学部：Ｇ８重松　賢人さん

全員がしっかりと２学期に頑張る目標を述べていましたが，特に，Ｇ８の重松さんは，学校のリーダーとしての視点でこれからの自分の目標を語ってくれていました。これから大きな行事も色々とあり，Ｇ８の一員としてその中心となって努力していきたいと言う話に，頼もしさを感じました。長い２学期ですが，このように，
具体的な目標をもって一つ一つ努力を続けると確実に力が
伸びていきます。
「どの子も笑顔で，どの子も輝く場面を・・・」
全教職員でお子さんたちを支え，取り組んで参ります。
今学期も，どうぞご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

夏休み中に綺麗になりました

夏休み期間中に，ゲートの塗り直しと男子トイレの工事が行われました。ゲートは磨かれ，新しく緑に塗られてピカピカ。これだけでも，明るい雰囲気になりました。
男子トイレは，これまで臭いについても問題でした。便器を取り換え，工事をして臭いの面でもかなり解消されたようです。1 学期末には手洗いが使えず，不便な思いをさせてしまい申し訳なかったのですが，これで気分一新，気持ちよく使ってもらえそうです。